

件名：【注意喚起】電話や電子メールによる詐欺被害にあわないために

ポイント：

治安機関の職員を語り、現金を騙しとろうとする詐欺事件が発生しています。警察等の治安機関や社会保障局といった組織が電話で現金の支払い要求をすることは有り得ませんので、そのような電話は詐欺である可能性が極めて高く、安易に個人情報等を教えないようご注意ください。また、クレジットカード情報やアカウント情報等といった重要な個人情報を盗み出すフィッシング詐欺事案も発生していますので、ご注意ください。

本文：

1 ICE (U.S. Immigration and Customs Enforcement) や警察職員を語り、外国人登録番号 (Alien Registration Number) の更新が完了していないため、逮捕される可能性を示唆し、言葉巧みに現金を振り込ませる事件が発生しています。本件の手口には以下の特徴があります。

- ICEや警察が実際に使用している電話番号を使う。
- 信憑性を持たせるため、法律に記載されている事実を織り交ぜて話をする。
- 被害者を誘導してICEサイト内に掲載されている逮捕動画を閲覧させ「このまま更
新手続きを行わなければ、あなたは逮捕される」と告げて殊更に恐怖心をあおる。
- 友人・家族等に相談する時間を与えないようにするため、電話を切らせない。
- 遠隔接続ソフトを利用して、被害者が外部の情報を利用できないように仕向ける。
- 銀行から現金を直接振り込ませる以外にも、ギフトカードを購入して支払うように指示する。

2 本件のような詐欺事件に遭わないようにするためには、以下のような対策を取ることが効果的な予防策となり得ます。

- 警察等の治安機関が実際に使用している電話番号を表示させる手口もあることから、電話の内容に不信感を感じたら相手の氏名・所属等を聴取して、こちらから折り返すこと。
- 相手は、被害者が第三者に相談することで詐欺が発覚するのを防ぐため、電話を切らせないように様々な手段を講じて、会話を引き延ばしますが、一度電話を切って、第三者に相談すること。
- 被害者を慌てさせて冷静な判断力を奪うのが詐欺の手口ですので、とにかく落ち着いて対応すること。
- 相手が電話口で振り込みの話やギフトカードの購入等現金のやりとりの話を始めたら、警戒するとともに、支払いは絶対にしないこと。
- 相手からの話が金銭の受け渡し方法や具体的な金額の提示等になった場合、そのまま無視をして電話を切ること。

3 上記詐欺事件以外にも、弁護士や社会保障局職員を語り、社会保障番号や銀行口座情報等を聞き出そうとする事案も発生していますが、治安機関の職員同様に弁護士や社会保障局職員が電話で個人情報を聴取したり、金銭を要求することは絶対にありませんので、現金を振り込んだり、個人情報を教えないようにくれぐれもご注意ください。

4 フィッシング詐欺の典型的な手口は、実在する企業や金融機関からのお知らせと称したメール等を送りつけ、メールに記載されているURLをクリックさせ、あらかじめ用意した本物のサイトにそっくりな偽サイトに利用者を誘導し、そこでクレジットカード情報やアカウント情報（ユーザID、パスワードなど）等の個人情報を入力させ、入力された情報を盗み取る行為です。

フィッシング詐欺の被害に遭わないために、以下の対策が効果的と考えられます。

- 個人情報やクレジットカード番号等の入力を促す電子メールには、フィッシング詐欺の可能性があるので注意する。
- 送られてきたメール本文中のリンクは偽サイトに誘導される危険がありますので、URLを直接入力してサイトを開く。
- 身に覚えのないメールにファイルが添付されている場合には、絶対に開かない。
- 文章に記載されている表現や言い回しが不自然ではないかを確認する。
- 怪しいと感じたら、インターネット検索などで正規の連絡先を見つけて、問い合わせをする。
- ウイルス対策ソフトを導入し、最新の状態にアップデートしておく。

5 連邦捜査局（FBI）は、上記のような詐欺の手口に遭遇したら、直ちに下記サイトに連絡するよう求めています。

<https://www.ic3.gov/>

また、連邦取引委員会（FTC）は、万が一個人情報を詐欺グループに与えてしまった場合には、下記サイトに報告して復旧措置をとるよう案内しています。

<https://reportfraud.ftc.gov/#/?orgcode=UDEA>

当館連絡先

Tel: (312) 280-0400 (24 時間対応) (注)

Fax: (312) 280-9568 Email: ryoji1@cg.mofa.go.jp

(注) コロナウイルス感染症予防のため、現在業務体制を縮小しております。平日午前9時15分から午後5時までは音声案内に従って操作しますと担当部門につながります。土曜・日曜・祝祭日、平日午後5時以降、翌日午前9時15分まで（事件、事故、その他緊急の用

件) は、音声に従って操作しますと、閉館時の緊急電話受付につながります。